



日本クリスチャン・アシュラム連盟

日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョンズ師がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充満・献身・奉仕 '95.9.1 99



日本クリスチャン・アシュラム 開始40年記念に当って

大石嗣郎

今から40年前といえば、我が国が世界中を敵に回して戦い、全国土が焦土と化するまで抵抗し、ついに力つきで無条件降伏をした直後でした。長年嘗々として築き上げたものすべてを喪失し、私たちが精神的にどん底状態にいた時、S・ジョンズ博士が日本と日本人のために、靈的運動アシュラムを全国に定着させようとして、十回に亘って来日し精力的に伝道されたお陰で今日のアシュラムがあるのです。

今年はその開始40年を記念して既報の通り、四箇所で記念アシュラムを開催します。創始者ジョンズ博士の当初の計画からは多少のう余曲折がありました、私たちが企て、努力してきた結果として、想像もしなかった多くの恵みが今、眼前に開けてきています。

その一つは沖縄地区が新たに開催に加わったことです。現在の沖縄在住の超教派の熱心な人々は、故ジョンズ博士にも、榎本アシュラムの推進者、故榎本保郎牧師にも、その生前一度も出会ったことがなくて、しかもアシュラムを通して多大の靈的恩恵を受けているのです。これは驚くべき事実です。しかし、同時に私たちの連盟アシュラムに就て、その長所短所も知らされています。

必ず第一に指摘されたのは、五大原則、「キリストへの明け渡し」、「み言への静聴と立証」、「聖靈の啓導と充満」、「教会への奉仕と伝道」、「神の国の体験と献身」は間違いではないまでも、何か厳しい戒律のように感じられて、ついていけない兄弟姉妹が居ることを知らされたのです。これを仏教的に言うなら、大乗的であるか小乗的であるかの違いをみせられることがあります。それが更に、連盟の底流にはグリーンベレ（勇猛果敢で知られる米軍特殊隊）のような精銳主義があり、近づき難いとの批判に至っています。

今後日本に行われている二つのアシュラム運動をより多くの人々に浸透させて行くべきことを一層深く感じます。「神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召されたものたちには、万事が益となるように共に働くということを、わたしたちは知っています。」(ロマ書 8章28節)

(日本アシュラム連盟副理事長・総務)

スタンレー
ジョーンズ
コーナー

どのように祈るか(10)

「神が拒まれるのは、より大きな肯定のためであるかも知れないと知れば」神の前に待つとき、あなたは大胆な気持ちになれるでしょう。

数日前の朝、四時に、私は激しいせきで目が醒めました。私は肺炎になるかどうかの瀬戸際で、ぐらぐらしながら、不可能な予定をこなそうとしていました。その日の朝の一時はどちらになるか決定的と思えました。私は死にもの狂いになり、神の衣をつかみ、すがりついて言いました。

神さま、私は多くのことを求めません。私は何事よりもあなたを求めてきました。しかし今、これを求めます。

あなたが助けて下さらなければ駄目になります。やつていけません。助けて下さい。

その祈りの瞬間は神に覚えられたことがわかります。流れが変わりました。聖書の多くの挿話にあるように、「彼はその時から、よくなれた。」その問題を神と話しなさい。

それが神の全体の目的と調和しているなら、神があなたのために、その祈りに答えると切望していられる確信して神と話しなさい。

第六の踏み段。

あなたの祈りを本当のものとするために、あなたが何をするかを神に約束しなさい。会話を両方からするのですから、祈りの遂行も双方でされます。あなたと神と一緒に、それに答えるのです。この時点では、静まって神に聴きなさい。そして、その祈りに答えるためのあなたの役割に就て神がどんな示唆をされるか見なさい。

はつきりとした示唆が来るなら、そろうしますと約束しなさい。

例えば、或朝、私はガンナーが死ないですむよう、自分の国の自由を主張して死なないようにと祈りました。彼が介入し、調停するように促がすことができると気付きました。この論文は、その電報を送るために傍におかれました。

祈りの時から来る促は普通、聖靈のまことの促です。或人々はこれらの方通行の生き方をしようとする者は、どこであらの促しは人の靈からのものだと言います。しかしこの双方通行の生き方がわかります。流れが変わりました。聖書の多くの挿話にあるように、「彼はその時から、よくなれた。」その問題を神と話しなさい。

です。

II 計 報 II

国際アシュラム連盟の理事として活動されたパウロ・ワグナー師は癌のため七月九日八四才で永眠された。謹んで哀悼の意を表します。

第六の踏み段。

あなたの祈りを本当のものとするために、あなたが何をするかを神に約束しなさい。会話を両方からするのですから、祈りの遂行も双方でされます。あなたと神と一緒に、それに答えるのです。この時点では、静まって神に聴きなさい。そして、その祈りに答えるためのあなたの役割に就て神がどんな示唆をされるか見なさい。

はつきりとした示唆が来るなら、そろうしますと約束しなさい。

四十年記念事業
特別募金のお願い

今年はその四十年に当たり、全国四カ所で、記念特別アシュラムを開催することになりました。これを祝福して国際クリスチヤン・アシュラム連盟委員長J・マシュー博士夫妻が、ご来援下さることを感謝します。就て左記項目の事業のため、特別献金二〇〇万円を募金いたします。

▼聖ヨハネによる福音書
D・P・タイタス著・海老沢・飯島共訳
価一、二〇〇円 二四〇円

(会計) 飯島・大石

▼御國を來らせ給え
D・P・タイタス著・植村俊雄訳
価二〇〇円 一九〇円

木部安来
白川鄭二
大石嗣郎

桐生品代
河合光治
渕江淳一

佐藤やす子
大柴俊和
井上登美

二〇〇〇〇
一〇〇〇〇
五〇〇〇〇

二〇〇〇〇
一〇〇〇〇
一〇〇〇〇

口座番号・東京〇〇一〇〇一四五五八
※四十年記念特別献金と記入のこと

○四十年記念事業費受領報告

石谷類造

二〇〇〇〇

二〇〇〇〇

二〇〇〇〇

二〇〇〇〇

○特別献金振込先

(4) (3) (2) (1) J・マシュー博士夫妻の歓迎・招待の費用
四十一年記念出版事業
各地区集会との連絡事務費
その他の費用

目標が達成できるよう是非ご加賛を

お願いいたします。

日本クリスチヤン・アシュラム連盟

発行所
振替口座

▼アシュラムの原則と実際
海老沢宣道著・第二版
新書版五三〇円 一九〇円

価一、五〇〇円 三六〇円

東京都目黒区中央町1-21-10
日本クリスチヤン・アシュラム連盟

S・ジョーンズ物語（5）

ー祈りと伝道の人ー

土山 牧羔

サレンダー（明け渡し）とはキリストの手の中に全く降服する、キリストに捕らえられて、キリストに思ふ存分用いて頂くことです。ただのインキであればそこらを汚すこともある。けれどもキリストの手にインキが握られる時に、ペンによって素晴らしい詩を書いて頂ける。子供の手にある絵の具は、そこら中を汚すだろうが、偉大な画家であるキリストの手にあれば、素晴らしい絵が描かれる。そのようにイエスは私たちを手に握りしめて、思うように使って下さる。明け渡しとはそういうことなのだとジョンズ先生は幾度もおっしゃったのを見ています。

そのように私たちは全く主のものとならなければならぬ。それが「イエスは主なり」と言うことの意味です。イエスが私の心の中を全く心配して下さる主、王になつて頂かなければならぬ。私たちはクリスチヤンであると言つても、まあ面つが損なわれるとカッとなることはあるし、威信が傷つけられると悲觀することもある。しかし私たちが自分をリストに全く明け渡すなら自分の面つだとか威信にとらわれて、心が傷つ

くということがなくなる。それよりも、自分が主の手の中に捕らえられて、主イエスに用いられるままに、素晴らしいクリスチヤンとしての生涯を全うする方が大切なのだというこ

とのことです。

それで、ジョーンズ先生の敬虔の型と申しますか、そういうものを言ひとができるとすれば、先生はいわゆる主知主義ではなく、神学的知識を十分に得ることを信仰生活の理想とされなかつた。信仰の理論、知識を得ることよりも、生きた体験の必要性、聖靈体験というものの必要性を強調されたのです。つまり、人間の根本的な変革は聖靈による以外にないということを根本におかれたのです。

それで先生は祈りの人だったので、私たちがキリストの性質を受け、愛とか、罪に打ち勝つ強さとかをもつためには深い祈りが必要です。祈りの中で発見することをキリストに明け渡して行かなければならない。み言葉に聴き、み言葉に従つてキリストに明け渡して行くのです。

スタンレー・ジョーンズ先生はいつも祈っている人という風に私は感じていました。もち論目を閉じて、頭を垂れて、手を組んで祈るという形

ではないけれども、神様と心を通じ合つて、神に聴き、神に語るとい

う中で著述し、活動し、人と交わるというタイプがありました。特に午后の四時ころです。著述中でもやめて、家庭に出るか、近くに公園でもあれば、そこを散歩なさいます。それも天を

仰いで歩いています。心を神さまに向けて、色々な事からすつかり離れて、神と交わる時を楽しんでいらっしゃいました。仕事からすつかり解放されて神と語り合うこの一時

が先生にとって一番幸せな時のようにでした。先生の生活には、キリストと共にある時々刻々に祈りが刻み込まれていました。

21日后二・〇〇東京→新大阪

○11日～12日 九州アシュラム

○12日夕 東京国際文化会館

○13日～15日 関東アシュラム

○16日・后〇・三〇羽田→沖縄

○17日～18日 沖縄アシュラム

○20日～后〇・一〇沖縄→羽田

○21日后二・〇〇東京→新大阪

○22日～23日関西アシュラム

○24日～25日東京着

○26日 夫妻送別会・文化会館

○27日(水)后四・二〇～成田発・帰国

▽日本クリスチヤン・アシュラム

開始四十年記念特別アシュラム予定

○九州地区9月11日(月)～12日(火)

○西南女学院大学研修所に於て
申込先：北九州市小倉南区守垣四

の二三・岡山教諭師：8／28まで
○関東地区9月13日(水)～15日(金)

天城山荘一号館にて
申込先：連盟事務所・大石嗣郎

師：8／31まで

○沖縄地区9月17日(日)～18日(月)

沖縄ハイツにて
申込先：香櫞園教会・古河治

師：9／10まで

海老沢宣道の新書
神に就いての黙想
B6判、150頁、価1,300円 送料240円

神との生きた対話・交わりを願いつつ綴られた信仰の随想。老熟した著者が現代の教会に問題提起しつつ語りかけるメッセージ。
発売所 キリスト新聞社
取次：日本クリスチヤン・アシュラム連盟

II訂正

○前号報告の日本クリスチヤン・アシュラム東北地区委員長、吉田傳吉師を、吉田傳治師と訂正します。

アシュラム東北地区委員長、吉田傳吉師を、吉田傳治師と訂正します。

編集長
発行人
一部大白石川元嗣鄭宣
定価60円
80円
元郎二通

第九回国際アシュラムに参加して 飯島庸江

スエーデンのエンシエビングという、昔S・ジョーンズ博士が始めて、そこでアシュラムがもたれた。由緒ある場所で、第九回国際アシュラムが開かれ、日本からは、土山牧羔副理事長、大石嗣郎理事とそのお孫さんの田中優子さんと私が参加しました。

スエーデンで二番目の大湖、バツテーン湖畔の丘の中腹にある職業訓練校が会場で、アメリカ、カナダ、スエーデンより多数、その他フィンランド、デンマーク、ドイツ、スイス、イングなどより合計百名余が出席しました。私は寝ちがいで首が回らない状態で出かけ、途中でコペンハーゲンのお医者さんに薬を処方して頂きました。

スエーデンではアシュラムの準備を一年も前から始めたそうで、宿舎も眺望のよい、簡素ながらよい一部屋を提供されました。参加費は二八〇ドルで、食事は夜の軽食を加えて四回、すべてバイキング方式でした。

初めて歓迎の辞やオリエンテーションがあり、参加各国の国旗を掲げて行進が行われました。スエーデンの方達によるメッセージは、「神につくられたもの」、「神のいや」。

恵みについて」でした。スエーデン語には英語の通訳が、英語にはスエーデン語の通訳がつきました。讃美もあり節毎に、この二つの言葉で交代に歌われました。

国際アシュラム委員長のマシュー・ズ師とその夫人・S・ジョーンズ博士の一粒種の息女・ユーニスさんも来ておられ、ヨハネ福音書の「言が肉体となつてわたしたちの間に住まわれた」によるメッセージと、イエスの話されたアラム語で、新約聖書にそのまま出て来る言葉、「ハレルヤ」、「イマニユエル」「タリタ・クミ」、「アーメン」、「エフアタ」、「ホサナ」、「アバ父」などによって一同賛美へと導かれました。

旅先で倒れ養生中のカナダのゴードン・ハンター師も、夫人、お子さん、お孫さんを同道して出席されました。同師が旅先で倒れた時に夫人が即刻駆けつけて、手厚い看護をしてくれたことと、信仰の友の祈りと主の御いやしの恵みを受けたことについて話をされました。

片方の手を添えてスープをすくうお姿が見られましたが、美事なご回復ぶりと拝察しました。

ドイツ、フィンランド、イングランドから、それぞれの国でのアシュラムの活動状況の説明が行われ、また土山師の父上が親に背いてクリスチャ

ンになり、アメリカから帰国された

経過と風呂敷に抜き身の刀を包もうとして、その風呂敷が破かれたのが十字架のイエスである説かれて、判じもののようなお話のなぞ解きが出席者の間で話題になりました。

大会のハイライトはロシア代表の初参加とバルト三国への旅行（日本は不参加）でした。スエーデン、アシュラムは宣教師をロシア内の近隣に派遣し、アシュラムを開き、援助を続けてきました。ロシアではキリスト教が伝えられて、一千年記念の祝典が行われ、クリスチヤンは始めて公熱と集会を守り、テレビ、ラジオにも出て証しをする機会が与えられたのです。その一年後のクリスマスに共産主義体制が崩壊し、今、アシュラムの敵はロシア正教とイスラムとオカルト的新興宗教であるといわれています。

| アシュラム連盟会計報告 | |
|--------------------|---------------------|
| ○賛助金収入(九四・十一・九五・七) | 関東アシュラム 一〇〇,〇〇〇,〇〇一 |
| 関西 ク | 七〇,〇〇〇,〇〇一 |
| 島ノ内宏江 | 二,〇〇〇,〇〇一 |
| 函館栄光教会 | 一,〇〇〇,〇〇一 |
| バルナバアシュラム | 一〇,〇〇〇,〇〇一 |
| 尾原光彦 | 五,〇〇〇,〇〇一 |
| 土山牧羔 | 一〇,〇〇〇,〇〇一 |
| 飯島庸江 | 一〇,〇〇〇,〇〇一 |
| 海老沢宣道 | 二〇,〇〇〇,〇〇一 |
| 大石嗣郎 | 一〇,〇〇〇,〇〇一 |
| (会計 飯島庸江・大石嗣郎) | 一一三三七,〇〇〇,〇〇一 |

- アシュラムの五大原則
 - (一) キリストへの明け渡し
 - (二) 御言への静聴と立証
 - (三) 聖靈の啓導と充满
 - (四) 教会への奉仕と伝道
 - (五) 神の国の体験と献身

▽消息△

○J・マシュー・ズ師は九月八日(金)に日本着、同月二十七日(水)離日の予定です。

○四国アシュラムの委員長・河野修師は左記の新住所に移転された。

〒791-001 松山市湯の山

二一六一三

電話○八九九一七七一九八八五

日本語版は創刊以来44年続行中

アシュラム生活最良の友 アバ・ルーム

海老沢 宣道 編集

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、靈的な読物
価250円、90円、年2,040円(元共)

申込先 〒256 小田原市国府津3-11
振替口座 00110-7-193834 アバ・ルーム
電話番号 0465-48-2010